

総合整備計画書(案)

(第 次変更)

岐阜県恵那市飯地辺地
(辺地の人口 220人 面積 3.9K㎡)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 恵那市飯地町五明
- (2) 地域の中心の位置 恵那市飯地町 199番地 2
- (3) 辺地度点数 123点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

当該辺地は、当市の北西部に位置し平均的な標高が 600メートルほどの高原エリアの山あい
に小集落が散在している。標高 600メートルの地形の特徴から災害等で道路が通行不能とな
った場合、地域は陸の孤島となる可能性があり飯地町民の生活すべてにおいて道路の整備
が急務である。

当路線(飯地中野方線)は、県道恵那八百津線(飯地町)と主要地方道恵那白川線(中野方町)
を連絡する幹線道路である。現況道路幅員が狭く、すれ違い車両の通行に支障をきたして
いるため、安全通行の確保が急務となっている。また、恵那八百津線が雨量規制で通行止
めとなる際は迂回路としての機能を有し、県道を補完する路線として利用されている。平
成 30年度から隣接地域の中野方振興事務所に救急車を配備し、当路線を通して救急搬送
を開始した。上記のとおり当路線は町民の生活を守る命の道であり、必要不可欠な道路
であることから、早急の整備が必要である。

3 公共的施設の整備計画

令和 2年度から令和 4年度まで 3年間

(単位 千円)

施設名	事業主体名	区分	事業費	財源内訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
				特定財源	一般財源	
道路	恵那市		(360,000)	169,100	190,900	190,900
			()			
			()			
合計			(360,000)	169,100	190,900	190,900

(注) ()は全体事業費

当初計画策定 令和 2年 月 日

第 1次変更計画策定 令和 年 月 日

第 2次変更計画策定 令和 年 月 日

県道中野方苗木線

県道中野方七宗線

令和2年度
施工延長L=50m

飯地中野方線
計画延長L=300m

主要地方道恵那白川線

市道飯地中野方線

【飯地辺地】

県道恵那八百津線

県道恵那八百津線

国道418号

国道418号

